



こめ

# ペットボトルで米づくり

ふだんみんなが食べているお米は、とてもたくさんの水を使ってつくられています。ペットボトルを使って稲を育てながら、水の大切さを知ろう。

## 用意するもの

作業カード、ペットボトル(2リットルぐらい)、牛乳パック1本、びん1本、コップ1個、小皿1枚、すりばち1個、ふるい1個、アルミホイル、土、水、種もみ、塩、カッターナイフやはさみ(ペットボトル専用のものを使うと便利)、ひも、野球のなん式ボール、棒

## すすめ方

- ① コップに生卵が浮くぐらいの塩水をつくり、種もみを入れま  
す。沈んだ種もみを選び、水を入れた小皿にひたして暖かい  
場所においておくと一週間ほどで芽が出てきます。水は毎日  
取りかえよう。種もみは、専門のお店(農協など)で買うか、  
お米をつくっている人から分けてもらおう。
- ② 芽が1cmほどに伸びたら種まきをします。牛乳パックを、下  
から10cmほどの高さに切って、底にいくつか小さな穴をあけ、  
中に土をいれます。土は、かたまりを細かくほぐし、ビニール  
シートなどの上で1日くらい日光にさらしてから使おう。  
種もみは一つぶずつ離して、6~7mmぐらいの深さの穴にま  
き、土をかぶせます。毎日水をあげていると5日ほどで芽が  
出ます。
- ③ 芽が伸びて葉が3~4枚になったら、ペットボトルに植えか  
えます。まず、ペットボトルの頭の部分をカッターナイフな  
どで切ります。切り口をビニールテープなどでおおうと安全  
です。
- ④ ペットボトルのふちから5cmくらい下まで土と水を入れ、棒  
でどろどろになるまでかき混ぜます。泥が落ち着いたら、元  
気がよさそうな苗を3本まとめて植え、日当たりの良い場所  
に置きます。苗は、根をいためないようにして、できるだけ  
浅く植えよう。
- ⑤ 稲のくきが増えて大きくなるまで、水がいつも5cmくらいた  
まっているように気をつけよう。雑草や害虫は、すぐに取り  
除きます。
- ⑥ 1か月くらいたって高さが40~50cmくらいになったら、ペッ  
トボトルの中の水をすて、土の表面が少しひび割れるくらい  
までかわかしたあと、また5cmくらいまで水を入れます。た  
だし、土が完全に乾いてしまうと根が枯れてしまうので注意  
しよう。



